

# 740 GC

アーティキュレート  
ダンプトラック



※写真は海外仕様機でオプション品を含みます

## 740 GC

エンジン定格出力 ネット

333 kW

最大積載量

36,300 kg

バッセル容量(山積容量)

24.4 m<sup>3</sup>

日本キャタピラー 

# パフォーマンスの最大化と安全を両立したGCモデル

## 信頼と実績のCat® ACERT™ エンジン

実績のあるC15 ACERT™  
ディーゼルエンジンを搭載  
高出力で生産性を最大限に  
高め、かつ環境基準をクリアした  
特定特殊自動車  
排出ガス2014年  
少数特例基準  
適合車です



## APECSトランスミッション

### Advanced Productivity Electronics Control Strategy

エンジン回転数に加えて車速(トルク)を  
各センサで検知し、最新のソフトウェア  
で制御してシフトチェンジします  
これにより、優れた走行性能とスムーズ  
なシフトチェンジを実現しています



## エコノミーモード

平均で約5%\* 燃料消費量を低減

\*燃料消費量の低減率は運転状況や走路状況等により異なります



### ヒルアシスト (坂道発進アシスト)

坂道発進時での後退を防ぎます



### アドバンスオートマチック トラクションコントロール(AATC)

タイヤがスリップする前に、スリップを  
防止すべくデフロックが自動で作動します



### ディレクショナルシフト プロテクション

急な前後進の切り替えからパワートレ  
インを保護します

## Cat® Detect スタビリティ アシスト

運転中に荷台部分又はトラクター部分、あるいはその両方が転倒の恐れのある危険な角度に傾いた場合、オペレータに表示や音で警告するシステムです

### ロール角度

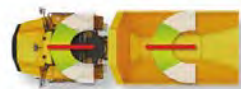


横転危険角度に達すると、  
モニタの警告表示と警告音で  
オペレータに知らせてくれます



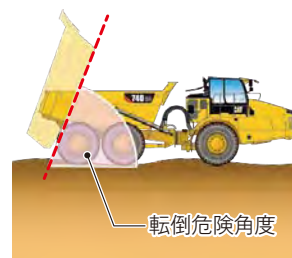
#### モニタ画面

車両の傾きはモニタの  
インジケータで確認で  
きます



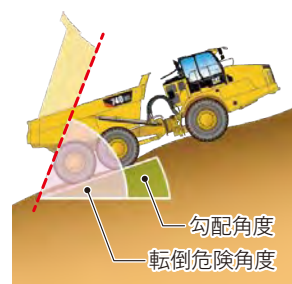
横転危険角度は上図の  
中心線を基準としたロール  
角度となります

### ダンプアップ



#### 平地の場合

転倒の恐れのある角度(転倒  
危険角度)でオペレータに  
表示や音で警告します



#### 坂道の場合

坂道の勾配角度+ダンプアッ  
プ角度の合計角度が転倒危  
険角度の範囲内となるよう  
、勾配角度に応じて制御します

# 大容量ベッセル

山積容量 **24.4m<sup>3</sup>**

最大積載量 **36.3t**

## 優れた耐久性

ブリネル硬さHB450の耐摩耗鋼を使用し耐久性も優れています

## デュアルスロープデザイン

荷こぼれを防止するようデザインされているので、積載効率を最大化します。一方で、ダンプ時には荷がベッセル内に残りにくいよう設計されておりサイクルタイムを最大化します

## ショート排気管

オプション

排気管を短くし、全高を抑えることで輸送時の排気管の取り外しが不要になりました

## 高耐久フレキシブルフェンダー

フロントフェンダーの下部は柔軟性のある高耐久なフレキシブルフェンダーを採用。ダメージを防ぎ修繕費用を削減します

## 6輪制動全油圧式ブレーキ

- 全油圧式密閉湿式ブレーキをすべてのアクスルに装着
- 事故を未然に防ぎ、安全性がさらに向上

## オートマチックリターダーコントロール

リターダーはすべて、車速に応じて、自動的に車両がコントロールし、オペレータの操作は不要

グラウンドレベルでアクセスできるスイッチでライトを点灯しキャブへのアクセスエリアを照らせるので安全性が向上します

## 緊急ブレーキスイッチ

万一のトラブル時に、パーキングブレーキを起動させ、安全に車両を停止させます

全油圧式密閉湿式ブレーキ

緊急ブレーキスイッチ

# 新型キャブ

快適で機能性が高いキャブを開発

当社従来機比で

約**20%**  
居住空間が拡大



## キャブ内騒音

約7dB低減(745C比較)



## オートエアコン

風量を12%アップし、極め細かい温度制御により快適な室温を保持

### 1 スライド式窓

キャブドアの窓がスライド式なので、外部との会話や換気の際に容易に開閉できます



### 2 エアサスペンションシート

オペレータを包み込むような柔らかさでオペレータの疲労を軽減します



### 3 4点式シートベルト オプション

荒れた走路でもオペレータをしっかり固定できるので安全です



### 4 シートベルト未装着表示

シートベルト未装着時にモニタにマークを表示し、アラームも鳴るので、未装着を防止します

### 5 キャブリアコーナー部の視認性向上

キャブのリアコーナー部をガラス材に変更  
後退時の視認性が向上し、安全性が向上しています



### 6 タッチスクリーンモニタ

各種設定等を指1本でタッチしながら設定できます



### 7 車両起動システム

地上からアクセスできるスイッチを押すか、ドアを開けると自動で車両モニタが起動します



### 8 キャブマウントミラー

振動が減少するので視認性が向上、工具なしで折り畳みができます

# トランスミッション&ホイスト一体型 / ジョイスティック

## トランスミッションとホイストを1本のレバーに一体化

ギヤの選択やボディのホイスト操作をレバー1本で効率的に制御できます



オペレータの労力を大幅に低減します。



反復的な作業を自動化し効率的に作業できます。



自動車と同じようにすばやく直感的にパーキングブレーキに入れることができます。



マニュアル or オートホイストを選択可能



## オートホイスト (下記4点を自動化)

- 1 待機ブレーキ ON
- 2 トランスミッションのニュートラルへの切換え
- 3 ホイストコントロールが「上げ位置」の際に、ベッセルを自動的に最大角度へ持上げ
- 4 ホイストコントロールが「下げ位置」の際に、ベッセルを自動的に低位置にリターン

上昇および下降時のいずれでも、ベッセルの減速機能とクッション作用が自動的に働き、衝撃負荷発生を抑制

### START



オートモードにスイッチを入れて、ダンプ位置まで後進をします

### オートホイスト ↑上げ



レバーをオートホイスト上げ操作



#### 自動で行うこと

- 待機ブレーキを効かせます
- トランスミッションはニュートラル
- エンジン高回転でベッセルが上昇



- ベッセル上昇時の衝撃を緩和させます
- オートホイスト(上げ)の間、オペレータは追加で入力操作は不要

### オートホイスト ↓下げ



ドライブに入れて前進させ積荷を全部残さず降ろします



レバーをオートホイスト下げ操作



#### 自動で行うこと

- 待機ブレーキを効かせます
- トランスミッションはニュートラル
- エンジン高回転でベッセルが降下



- ベッセルがシャーンに戻る時はソフトで衝撃を抑制
- オートホイスト(下げ)の間、オペレータは追加で入力操作は不要

# 車両管理をクラウドサービスでサポート

## MY.CAT.COM

### MY.CAT.COMは車両情報管理システムです

お客様の保有車両情報を一元化し、パソコン・タブレット・スマートフォンでいつでも確認することができます。「見える化」によって日々の保有機械管理をサポートし、効率的な稼働に貢献します

当該クラウドシステムご利用には申込手続きが必要となります  
Cat®車両をご購入・保有のお客様はどなたでも利用可能です

予防メンテナンスでは、日本キャタピラーでの定期メンテナンスの他お客様自身で行なうメンテナンスも登録することができます  
メンテナンスやサービス情報を把握することで配車などのスケジュールを組みやすく休車防止にもなり、現場での効率的な使用や車両配備に役立ちます

PL※ 搭載車は1日1回、車両リストや予防メンテナンスの他、アラート（警告など）情報や稼働情報を自動で更新します

※ PL (Product Link™) は携帯 / 衛星通信網を使った車両遠隔管理システムです

## VisionLink® Unified Suite

### VisionLink®は現場総合管理システムです

機械の稼働状況や運転情報だけでなく、施工管理や生産性・安全性の情報を確認・管理することができます。施工現場とお客様オフィスをリアルタイムに結び、行き届いたマネジメントをサポートします

※ VisionLink®のご利用は別途、日本キャタピラーとのCVAサービス契約が必要となります。詳しくは最寄の営業所までお問い合わせください

## お客様

### 保有車両リスト

- ▶ 車両リスト一覧管理
- ▶ シリアル/サービスメーター通信状況把握

### メンテナンス履歴

- ▶ 過去修理情報
- ▶ メンテナンス・オイル交換実施履歴

### 予防メンテナンス

- ▶ 定期メンテナンス実施時期確認
- ▶ 自己メンテナンス登録

### リコール等サービス情報

- ▶ 販売店より発信される特定サービス情報確認

((( MY.CAT.COMによる情報共有 )))

### アラート情報

- ▶ 車両に発生した即時警告情報等確認

### サービスメータ情報

- ▶ 1日稼働時間情報
- ▶ 累積稼働時間情報

### 位置情報

- ▶ 車両稼働位置確認

### 燃費情報

- ▶ 1日平均燃費情報
- ▶ 累積稼働燃費情報
- ▶ アイドリング時間情報

PL※ 搭載車両が確認できる情報

## 日本キャタピラー

### 生産管理

- ▶ 車両サイクルタイム確認
- ▶ 積み込みサイクル状況

### 施工管理

- ICT利用による
- ▶ 施工管理
  - ▶ 施工履歴情報
  - ▶ 出来形管理

### 安全管理

- ▶ 車両運行・稼働情報
- ▶ 車両接近情報
- ▶ シートベルト着用情報

# 安心のサポート体制

## 無償販売店新車延長保証プログラム

無償販売店新車延長保証プログラムは、延長保証とメンテナンスをセットにした保証プログラムです  
このプログラムは特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合車を新車ご購入時にご提供します

### 〈無償〉 販売店新車延長保証

3年又は5,000時間どちらか先に達した期間で、パワートレイン+ハイドロリック+テクノロジーの保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します

※取扱説明書等に示す正しい運転取扱い・点検整備が行われていなかった場合、純正部品並びにキャタピラー社が推奨する油脂類を使用していなかった場合には保証されません

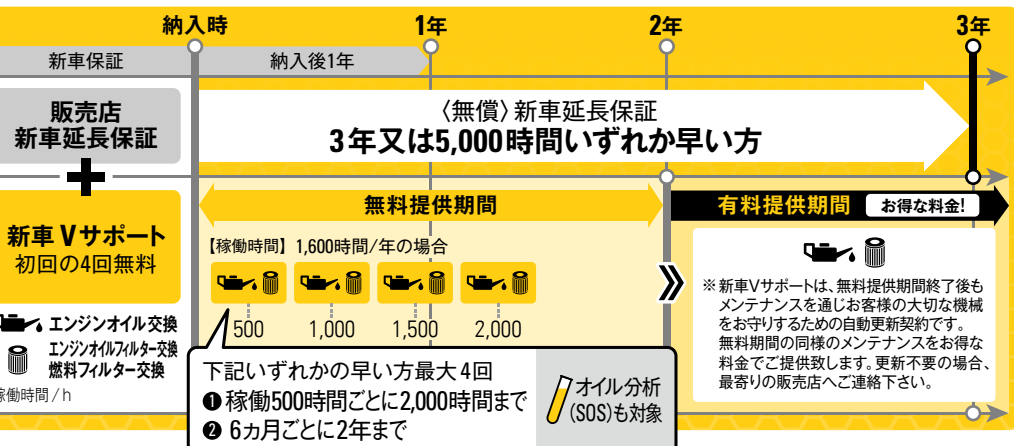
### 〈無料メンテナンス〉

エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタ、オイル分析 (SOS) を次のいずれか早い方で最大4回交換します

- 1 稼働500時間ごとに2,000時間まで
- 2 6ヵ月ごとに2年まで

※稼働が2,000時間未満であっても納車後、最長2年で終了となります ※レンタル用に購入された建設機械にはご提供できません

### 新車Vサポート



### 〈有償延長保証〉

お客様のニーズに合わせて保証期間を延長できます

最長5年又は10,000時間どちらか先に達した期間内で、保証対象に材料又は欠陥品が認められた場合は無償で交換・修理します

- パワートレイン
- パワートレイン+ハイドロリック
- パワートレイン+ハイドロリック+テクノロジー
- プレミア

の4つ保証範囲から選べます

※機種によって加入できるプラン・期間・金額が異なります

※詳しくは最寄りの営業所にお問い合わせ下さい

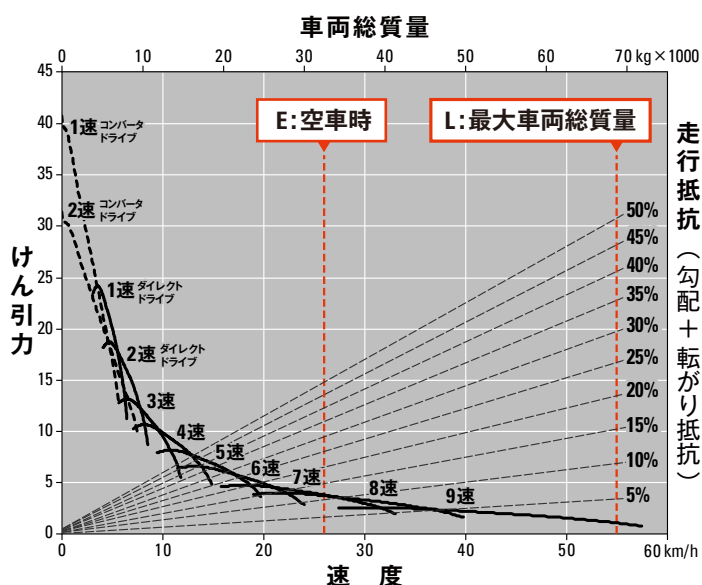
# 主要装備品

○は標準装備、●はオプション

パワートレイン	特定特殊自動車2014年 少数特例基準適合エンジン	●
	APECS オートシフトトランスミッション	●
	アドバンスオートマチック トラクションコントロール(AATC)	●
	オートリターダコントロール(ARC)	●
	ヒルアシスト	●
クーラント	クーラント(-36度)	●
	クーラント(-50度)	○
キャブ	ROPS / FOPS キャブ	●
	標準シート	●
	デラックスシート	○
	標準シートベルト	●
	4点式シートベルト	○
	AM / FM ラジオ (Bluetooth® レディ)	●
	多目的カラーディスプレイ (CMPD)	●
	オートエアコン	●
	大容量ストレージ (座席下、座席後等)	●
	カップホルダー (2個)	●
	グラブハンドル	●
	サンバイザー	●
	リアワイパー	○
EHホイストコントロールシステム	●	
カメラ	リアビューカメラ	●
ライト	各種ライト (キャブ内、作業灯等)	●
	ルーフライト	○

タイヤ	29.5 R25 E-4 ラジアルタイヤ	●
ベッセル	標準ベッセル	●
	ライナー付ベッセル	○
	ベッセル ヒーティング	●
	外部マフラー	○
シャーシ	標準シャーシ	●
	ベアシャーシ	○
フェンダー	フェンダーカバー	●
	エクステンションフェンダー	○
給脂装置	手動給脂装置	●
	自動給脂装置	○
始動装置	標準始動装置	●
	寒冷地用指導装置	○
燃料システム	燃料タンク	●
	急速燃料給油システム	○
	エールスターティングエイド	○
その他	エンジン冷却水ヒータ (120V)	○
	エンジン冷却水ヒータ (240V)	○
	Cat®プロダクトリンク PLE641 携帯	●
	Cat®プロダクトリンク PLE631 衛星	○
	ペイロード	●
	マシーンセキュリティシステム (MSS)	○
	熱線入りミラー	●
	回転灯	○

## 走行性能曲線

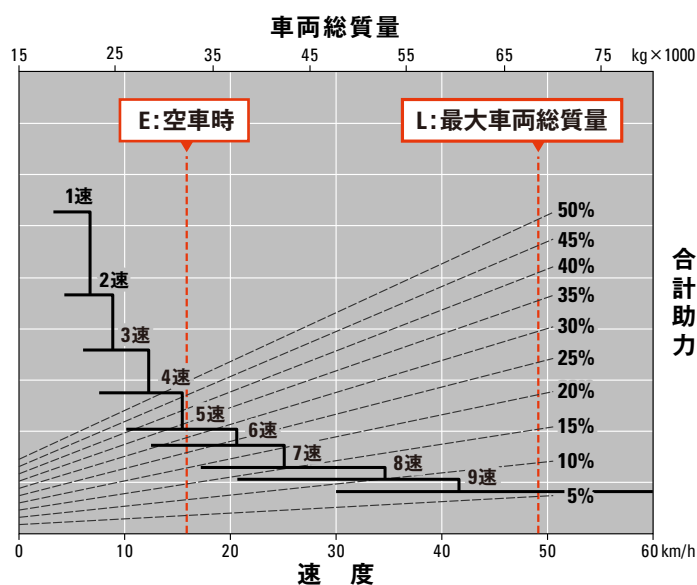


性能を確認するには、総質量から下ろした垂線と走行抵抗 (%) の交点を読み取ります。走行抵抗は、転がり抵抗10kg/tにつき1%を、実際の勾配 (%) に足したものです

その次に、水平方向に最高速度段カーブの交点を読み取ります  
それから垂線を下せば、最高速度になります

有効けん引力は、トラクションの程度により異なります

## リターダブレーキ性能曲線




### リターダ性能の求め方

総質量の該当する目盛りから垂線をおろし、合計助力の該当する直線との交点を求めてください

$$\text{合計助力} = \text{勾配助力} (\%) - \text{回転抵抗} (\%) \quad (1\text{tあたり}10\text{kgの回転抵抗を}1\%とす)$$

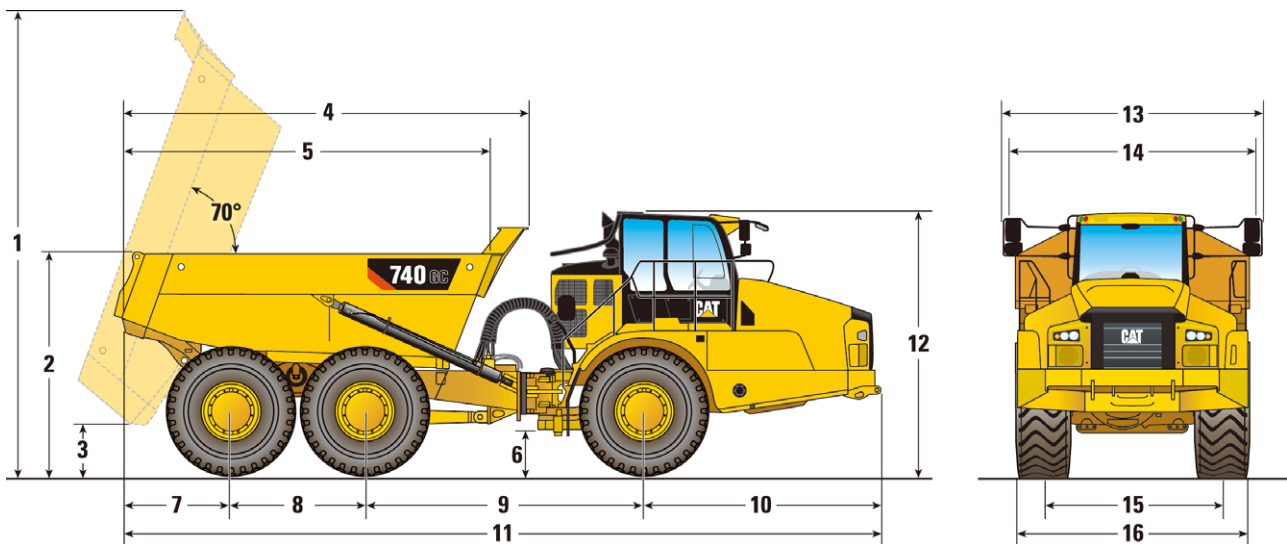
この点から水平に使用可能な最高速度段カーブとの交点を求め  
そこから垂線をおろせば坂を安全に降りられる最高速度と  
その速度段が得られます

## 仕様値

		740 GC
運転質量	(kg)	32,376
空車時軸重	フロント	(kg) 19,321
	センター	(kg) 6,639
	リア	(kg) 6,416
積車時軸重	フロント	(kg) 22,554
	センター	(kg) 23,173
	リア	(kg) 22,949
最大車両総質量	(kg)	68,676
最大積載量	(t)	36,300
バッセル容量	平積	(m <sup>3</sup> ) 22.7
	山積 (2:1)	(m <sup>3</sup> ) 24.4
エンジン	形式	C15 ACERT™ ディーゼルエンジン4サイクル 水冷直列、直噴式、ターボチャージャ アフタークーラ、EGR付
	総工程容量	(ℓ) 15.2
	シリンダー数 - 内径×行程	(mm) 6 - 137×171.5
	定格出力 (ネット)	(kW) 333
	定格回転数	(rpm) 1,700
	排ガス規制適合技術	DOC、DPF、尿素SCR
		

		740 GC
トランスミッション	形式	フルオートマティックプランネタリ式 ECPC電子制御
	速度段	前進9段/後進2段
	最高速度 (前進/後進)	(km/h) 57.5/15.7
	トルクコンバータ形式	ロックアップクラッチ付 トルクコンバータ
ステアリング	形式	フレーム屈折式、全油圧式
	操向角度	左右45度
ブレーキ	サービスブレーキ (前)	湿式多板ディスク式
	サービスブレーキ (中)	
	サービスブレーキ (後)	
	リターダブレーキ	エンジンコンプレッションブレーキ + 油圧多板ブレーキ
	駐車ブレーキ	スプリング作動油圧開放式
タイヤサイズ		29.5 R25
容量	燃料タンク (軽油)	(ℓ) 550
	冷却水	(ℓ) 90
	エンジンオイルパン	(ℓ) 52
	尿素水タンク	(ℓ) 25

## 寸法



1	最大高さ (ダンプ時)	(mm)	6,736
2	高さ (バッセル後端)	(mm)	3,202
3	最低地上高 (ダンプ時バッセル後端)	(mm)	684
4	長さ (バッセル外側)	(mm)	5,962
5	長さ (バッセル内側)	(mm)	5,426
6	最低地上高	(mm)	588
7	リアオーバーハング	(mm)	1,542
8	ホイールベース (センター-リア)	(mm)	1,966
9	ホイールベース (フロント-センター)	(mm)	4,126

10	フロントオーバーハング	(度)	3,418
11	全長	(mm)	11,052
12	全高 (キャブ上端)	(mm)	3,757
13	全幅 (ミラー含む)	(mm)	3,801
14	幅 (バッセル)	(mm)	3,422
15	トレッド	(mm)	2,687
16	幅 (タイヤ外側)	(mm)	3,500

## 日本キャタピラー合同会社

(カタログお問合せ先)

〒164-0012

東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL. 03-5334-5658

FAX. 03-5334-5660

(HPアドレス) <https://www.nipponcat.co.jp>

本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。  
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

お問い合わせ先